

# 玉中だより

学校教育目標 徳・知・体の調和が取れ、未来を切りひらく力をもった生徒の育成

成田市立玉造中学校 令和7年度11月号

✉ [jh-tama@edu.city.narita.chiba.jp](mailto:jh-tama@edu.city.narita.chiba.jp)

☎ 27-0677



## 部活動の地域展開

11月号でお知らせいたしました、保護者の方々への成田市からのアンケートにあったように、複数学校の合同チームか単独でチームを編成するか未定の様です。本校はいずれにしても部員が少ない部活動が多いので、他の学校と合同チームを組む必要が出てきます。また、生徒数の減少によって職員が少なくなりますので現在の部活動の数を維持することはかなり困難な状況になることが推測されます。成田市の方向性が示された段階で再度お知らせいたします。

## ゲストをお招きしての授業や行事

- ・合唱コンクールでは審査員をお招きして成田国際文化会館で行われました。詳細はPTA広報に掲載されておりますのでそちらをご参照ください。コンクールは当日だけでなく日々の練習から、発表そして卒業式までの合唱がどうなるのか、毎年楽しみにしています。本年度もどの学年もしっかりと取り組み、素晴らしい合唱に仕上げたと感じます。この後の予餞会や卒業式も期待しております。
- ・千葉地方裁判所の裁判官や職員を招いての模擬裁判授業を行いました。新聞社が3社も来て取材していきましました。朝日新聞は11月22日(土)、東京新聞には11月15日(土)、千葉日報には11月26日(水)に掲載されました。少年がスマートフォンに気をとられて自転車で歩行者にけがをさせてしまう事件の裁判でした。三年生が参加しましたが、みなさん真剣に取り組み、少年審判について知り、自転車の乗り方やルールについて考える機会となりました。
- ・逆に本校の3年生が玉造小学校に出かけて合唱を披露する取組も行いました。合唱コンクール当日は小学校が修学旅行で文化会館に来られなかったもので、今回出前合唱を届けました。校長も同行いたしました。立派な合唱で小学生の良いお手本となったと感じています。
- ・12月にも人権委員を招いての人権集会や雅楽を聴き、体験する学びなど様々な取組を行って参ります。日常の授業での学習も大切ですが、人を招いての学習ではインパクトが全く変わります。生徒の心に響く学びにしていきたいです。

## 成田国際高校創立50周年記念行事に参加して

11月21日に成田国際文化会館で成田国際高校の50周年記念式典が行われました。本校からも多数の卒業生がお世話になっている高校ですが、記念講演では本校の卒業生である佐久間しんじゅさんが登壇しました。現在日本ハムファイターズの通訳をされていて高校生のときや大学生のときの努力や留学について、そして、どうして日ハムの通訳になったかなどを話されました。新聞では大学生の就職人気企業ランキングが掲載されていまして、中高生のなりたい職業ランキングも発表されていまして。本校でも2年生が地域の方々にお世話になりつつ職場体験学習を実施してキャリア学習を進めています。今回の講演で「自己の将来について明確な目標を持って努力すること」の大切さを改めて感じました。

## 地域活動への参加

11月9日(日)には本校の体育館で玉造地区の敬老会が開催されました。参加者はスタッフも含めて413人でした。玉造地区や八生地区は地域行事が盛んで住民間のつながりが深い地区だと認識しています。社会福祉協議会の方々をはじめ、地域のボランティアや成田国際医療福祉大学の学生、本校の生徒も多数参加して敬老会が開催できたことは本当に素晴らしいことだと感じますし、地域の方々が学校にお越し頂くことをこれからも大切にしていきたいです。この会では国際医療福祉大学の先生からの健康に関する講話、そして本校卒業生の三遊亭金朝師匠の落語が披露されました。ここでも卒業生の活躍が見られて嬉しかったです。ちなみに次の日にも成田市の青少年劇場で林家たけ平師匠の落語を体育館で聞くことができました。

# 12月の行事予定

日	曜		時程	部活	放課後	一般下校	最終下校
1	月	1・2年テスト返却日 3年全校面接練習	特	×		14:45	14:45 3年16:15
2	火	3年調査書記載事項確認用紙配付	45	○		15:30	16:30
3	水		45	○		15:30	16:30
4	木	人権教室(13:20～14:30) 照度検査	45	○	学級優先	15:10	16:30
5	金	1・2年個票配付 家庭教育学級(777-)10:00～	45	○		15:30	16:30
6	土	地域クラブ利用予定 野球・剣道・テニス					
7	日	YOU遊クリーンウォーキング・秋 玉造公民館 8:45					
8	月	企画会議	45	×		15:35	15:35
9	火	県立学校職員来校	45	○		15:30	16:30
10	水	安全の日	45	○		15:30	16:30
11	木	学年評議会	45	○	学級優先	15:30	16:30
12	金	職場体験学習事業所別発表会	45	○		15:30	16:30
13	土	地域クラブ利用予定 野球・剣道・テニス					
14	日						
15	月	職員会議 私立高校入試相談	45	×		14:35	14:35
16	火	私立高校Web出願開始 書き初め練習会	45	○	学級優先	15:30	16:30
17	水		45	○	全校評議	15:30	16:30
18	木		45	○	生徒委員会	15:30	16:30
19	金	大掃除	特	▲		14:35	16:30
20	土	地域クラブ利用予定 野球・剣道・テニス					
21	日						
22	月	調査書作成委員会 消防点検	45	×		14:35	14:35
23	火	終業式 職員研修 生徒集会 月末統計 私立調査書配付	特	×		11:20	11:20
24	水	冬季休業(～1/6)					
25	木						
26	金	閉庁期間(12月26日～1月2日)					
27	土						
28	日						
29	月						
30	火						
31	水						
1	木						
2	金	元日					
3	土						
4	日						
5	月						
6	火	3年進路希望調査提出⑤(公立確定)					
7	水	始業式 避難訓練 学年会議	特	×		11:55	11:55
8	木	給食開始 ハラスメントアンケート 3年実力テスト 特別支援学校入試①	50	▲			
9	金	成田市学力調査 安全の日 特別支援学校入試②	50	○			
10	土						
11	日						
12	月	成人の日					
13	火	公立高校Web出願(～15日)	45	×			

記載内容は変更場合があります。

# 玉造中学校 R7前期学校評価に関するアンケート 結果（全校生徒）

1：よくあてはまる 2：あてはまる 3：あまりあてはまらない 4：まったくあてはまらない

NO.	評価項目	1	2	3	4	肯定 比率	R6年度 後期
1	1 「当たり前5項目（挨拶返事・学習・歌声・無言清掃・団結力）」を意識して実践する努力をしている。	21%	59%	16%	4%	80.0%	87.5%
2	2 自分は、授業は何を勉強するか、めあて（ねらい）がわかっている。	36%	43%	17%	4%	78.8%	83.5%
3	3 自分は、授業に集中している。	30%	49%	20%	2%	78.2%	84.7%
3	4 家庭学習は毎日行う。（学校や塾の宿題も含む）	54%	26%	13%	7%	80.4%	85.2%
4	5 自分は係活動や生徒会活動に積極的に参加している。	42%	38%	15%	5%	80.4%	86.9%
5	6 自分は部活動に積極的に取り組んでいる。（加入者のみ）	66%	17%	6%	11%	83.8%	91.7%
6	7 授業で生徒の要望に応えようと努力している先生が多い。	51%	42%	4%	2%	93.3%	88.1%
7	8 時間を守って授業を開始、終了している先生が多い。	61%	30%	7%	2%	91.1%	90.3%
8	9 基礎的なことに時間をかけて指導してくれる先生が多い。	51%	40%	7%	1%	91.6%	83.5%
9	10 教え方に工夫がされていて、授業がわかりやすい先生が多い。	48%	42%	8%	2%	89.9%	86.9%
10	11 自分の頑張りをよく褒めてくれる先生が多い。	39%	42%	18%	2%	80.4%	82.4%
11	12 学校は、災害時の行動や日常の安全や事故防止について教えてくれている。	66%	30%	3%	1%	96.1%	91.5%
12	13 学校は、iPadなどを使ってICT技術の向上に努めている。	59%	36%	5%	1%	94.4%	92.0%
13	14 学校は学習や悩みごとへの相談に応じる体制ができている。	48%	37%	12%	3%	84.9%	89.2%
14	15 学校は、安心して過ごせ、学校に行くのが楽しい。	54%	32%	9%	4%	86.6%	87.5%
15	16 学校はいじめや差別のない社会のルールについて学ぶ機会がある。	51%	40%	7%	2%	91.1%	89.2%
16	17 学校は将来の進路や生き方について学習する機会がある。	53%	39%	7%	2%	91.6%	92.6%
17	18 学校は、みんなが楽しめるよう学校行事を工夫している。	54%	34%	10%	2%	87.7%	90.9%
18	19 玉造中学校の生徒でよかったと思う。	72%	21%	6%	2%	92.7%	88.1%

生徒のみなさんのコメント（意見や要望等）から

（1）学校が楽しいというコメントをたくさん頂きました。職員にとっても励みになります。ありがとうございました。

（2）学習について

①家庭学習の徹底をもっとしてほしい

②教科ごとの勉強方法を教えてほしい

家庭学習や学習方法について効果的な在り方を検討して参ります。とくに、学習方法については学校だよりや学年だより、またそれぞれの授業で取り上げて参ります。しかし、個々の状況によって効果的な学習が違ってきます。ぜひ、学級担任や教科担当の教員に相談してください。校長でもかまいません。一人一人に合った勉強方法を一緒に考えていきましょう。

（3）生活について

・球技大会等の生徒会主催の行事を行いたい

計画して提案してください。一昨年前は実施しました。3学期にできればいいですね。仲間と共に生徒会主催でイベント開催しましょう。学校としては可能な限り協力します。

玉造中学校 R7学校評価アンケート 結果（保護者）							
1：よくあてはまる 2：あてはまる 3：あまりあてはまらない 4：まったくあてはまらない							
NO.	評価項目	1	2	3	4	肯定比率	R6年度後期
1	1 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	29%	55%	13%	3%	84.1%	85.6%
2	2 学校は、子どもの様子を学年・学級通信や学校HP等で伝えている。	37%	52%	8%	2%	89.7%	80.2%
3	3 学校は、緊急時の対応についてメール配信等で適切に伝えている。	53%	40%	6%	1%	93.5%	85.6%
4	4 学校は、電話の対応、訪問時の対応等心遣いを感じる。	62%	34%	4%	1%	95.3%	90.1%
5	5 学校は、学習の内容や評価について適切に説明し、実行している。	36%	52%	8%	3%	88.8%	83.6%
6	6 学校は、生徒の安全や事故防止のための配慮を行っている。	40%	53%	6%	1%	93.5%	89.1%
7	7 学校は、ちがいを認め、生徒一人一人の特性を理解し、個に応じた指導をしている。	35%	47%	15%	3%	82.1%	80.0%
8	8 学校は、子どもの生命を大切にすることや思いやりの心を育て、いじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる。	36%	56%	6%	3%	91.5%	84.7%
9	9 学校は、将来の生き方や考える力を育てようとしている。	29%	56%	12%	3%	85.0%	74.8%
10	10 学校は、子どもが間違っことをした時、適切に指導してくれる。	36%	49%	12%	4%	84.1%	83.8%
11	11 学校に、セクハラ相談窓口（担当教員）が設置されていることを知っている。	55%	28%	9%	8%	83.0%	86.5%
12	12 学校は、教育活動にICT機器を活用して効率化を図っている。	36%	50%	11%	3%	86.0%	82.7%
13	13 学校は、情報モラルやICT機器の使用について適切に指導している。	35%	50%	11%	4%	84.9%	82.9%
14	14 学校の校舎内外はよく整備されている。	34%	50%	16%	0%	84.0%	84.4%
15	15 子どもの心身の健康について、気軽に学校に相談できる。	41%	49%	9%	1%	89.7%	83.8%
16	16 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	11%	54%	25%	9%	65.4%	64.9%
17	17 子どもは、家庭学習の習慣が身についている。（家庭学習とは学校・塾等の宿題も含む）	30%	33%	29%	8%	62.6%	67.6%
18	18 （部活動に所属している生徒の保護者のみ）子どもは、積極的に部活動に参加している。	63%	24%	9%	3%	87.4%	84.8%
19	19 子どもは、学校行事を楽しみにしている。	64%	27%	7%	2%	90.7%	86.4%

保護者の方々のコメント（意見や要望等）から

（１）子どもが**学校が楽しい**と言っているのがありがたい。など学校に対しての励ましや感謝のコメントを多数頂きました。ありがとうございます。

（２）学習について

家庭学習や学習方法、授業での指導方法についてご意見をいただきました。生徒のみなさんの力を伸ばし成長を支えられるよう引き続き研究・修養を行います。成果を上げて保護者の方々にもご理解いただけるよう努めて参ります。

(3) 生活について

「学校のきまり」が甘いのではないか。逆に厳しいのではないか。というご意見をいただいております。学校としては、きまりを守って登校して生活するのは生徒個々の判断だと考えております。以前の学校では強制的にきまりを守らせるなどの指導方法がありましたが、生徒自身が理解してルールを守らなければ意味がありません。そのための支援やアドバイスは行っておりますが、状況を的確に把握して考えて自分の行動の判断を下すことは、これからの時代を生きる人間にとって必要な力と考えます。歯がゆく感じる方もあろうかと思いますが、生徒とその御家族が判断して行動していることだと認識しています。ただし、人は見た目が8割といったメラビアンの法則や安全性、健康上の留意点など、様々な情報提供は引き続き行って参ります。それを厳しいとかうるさいとか言われても、知らせること教えることが我々の仕事だと考えておりますので継続して参ります。また、理不尽なルールやきまり等があったら生徒会を中心として改訂を行っています。今までにも、女子のネクタイやズボン着用、冬の膝掛け使用やカーディガンの着用等改訂を行っていますので、本年度中はその体制を保ちます。

(4) その他

- ・部活動については冒頭に掲載したとおりです。今しばらくお待ちください。
- ・教職員の不祥事について・・・本校から不祥事は出さないとの思いで日々業務にあたっていますが気がつかない面もあるかもしれません。安心せずに気を引き締めていきます。お気づきの点があったら遠慮せずに管理職（校長・教頭）まで情報をお寄せください。お話ししやすい職員でもかまいません。

ご協力ありがとうございました。後期もよろしくお願いいたします。